

## 各種災害ハザード情報に基づくリスク分析の結果

都市計画区域全体では、水災害、土砂災害、地震災害の災害リスクを有しています。

このうち、都市機能・居住誘導区域に想定される災害リスクは、想定最大規模 [L2] の降雨時の外水氾濫による洪水被害と、地震災害です。

※1 内水氾濫による雨水出水については、下水道課で水量別の浸水リスクを分析中。分析結果は「内水ハザードマップ(仮称)」として公表予定

※2 本計画の誘導的手法では災害リスクのコントロールが困難であることから、講ずる対策の検討は行いません

災害の種類	災害リスクの有無(リスク有は“○”)	
	誘導区域内	誘導区域外
水災害		
洪水(外水氾濫)		
計画規模 [L1]	—	○
想定最大規模 [L2]	○	○
雨水出水(内水氾濫)	※1	※1
津波・高潮	—	—
土砂災害		
土砂災害(特別)警戒区域	—	○
砂防指定地	—	○
急傾斜地崩壊危険区域	—	○
地すべり防止区域	—	○
地震災害	○ ※2	○ ※2

## 居住誘導区域における防災まちづくり上の地域課題とリスク回避・低減策

想定最大規模 [L2] の降雨が生じた場合のリスク分析をした結果、浦佐市街地と六日町市街地で、防災まちづくり上の地域課題が見えてきました。これらの地域課題に対して、リスクを回避・低減させる対策を講じ、スケジュールに基づいた着実な遂行を図ります。なお、塩沢市街地は福祉避難所の不足以外の課題はありません。

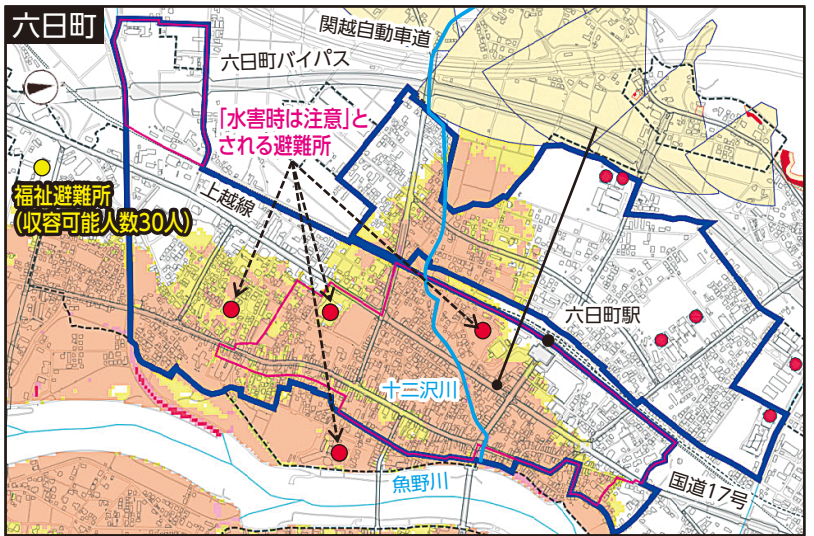
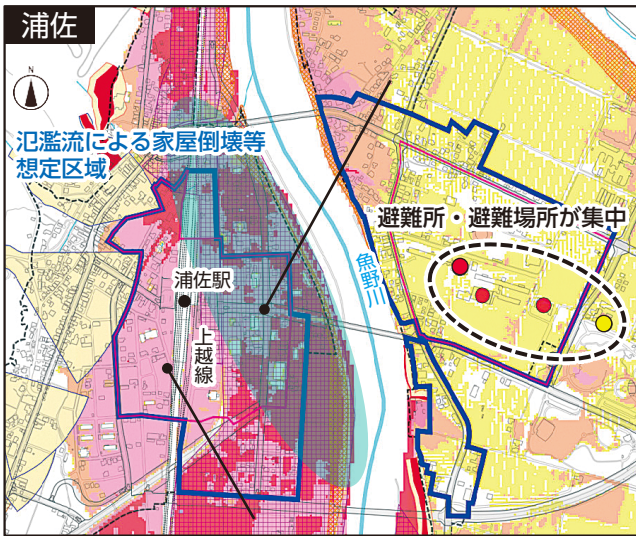
### ■ 地域課題

#### 【浦佐駅以东エリア】

課題：氾濫流による家屋倒壊等想定区域となっており、木造建物に倒壊などの被害が生じるおそれがある。

#### 【六日町駅以东エリア】

課題：浸水が想定されるため、地域防災計画の中で「水害時は注意」とされている避難所が多い。



#### 【浦佐駅周辺エリア全体】

課題：想定最大規模 [L2] 時に3.0m以上の浸水リスクがあり、水平避難が必須だが避難所の立地がない。

#### L2浸水深(m)

0.0~0.5m未満  
0.5~3.0m未満  
3.0~5.0m未満  
5.0~10.0m未満

#### 土砂災害特別警戒区域

土砂災害特別警戒区域  
土砂災害警戒区域  
土石流  
急傾斜

#### 避難所、避難場所

指定避難所、指定緊急避難場所  
福祉避難所

#### 【六日町・塩沢全体】

課題：避難行動要支援者が安全に避難できる福祉避難所が不足している。

### ■ リスク回避・低減策

対象エリア	回避・低減策	実施主体	スケジュール		
			短期(5年)	中期(10年)	長期(20年)
浦佐駅周辺エリア全体	浦佐駅周辺エリアにおける避難所・緊急避難場所の確保	市	→		
	国道17号の高架区間について緊急避難場所としての活用を検討	市・国	→	→	
	水平避難を前提とした避難訓練の促進	市・市民	→	→	→
浦佐駅以东エリア	木造建物を所有あるいは新築する者に対する注意喚起	市	→	→	→
浦佐全体	流域治水プロジェクト等について国と県との連携による情報収集・周知	国・県・市	→	→	
六日町・塩沢全体	病院周辺エリアに福祉避難所の機能を備えた避難所・避難場所を確保	市	→		
六日町駅以东エリア	避難訓練の強化と自主防災組織の育成	市・市民	→	→	→
市内の居住誘導区域	洪水標識の設置による水害リスクの周知	市	→	→	→